



子どもの笑顔が輝き  
勢いのある学校

No. 41 (H30. 2. 28発行) 文責 校長 福田雅也

## 学級増による校舎改修について

早いもので、2月も今日が最終日です。残すは3月だけとなり、卒業式までの登校日数は15日となりました。学校では、本日学力検査が終了し、学年のまとめを行うとともに、いよいよ卒業式への取組が始まろうとしています。(6年生はすでに始まっています)金曜日には、送別遠足も予定されています。

そんな時期ですが、今回は、学校からのお知らせをさせていただきます。

先日、新入児の体験入学を実施したところですが、来年度の入学予定児童数は35人を超えています。したがって、現在の1年生と同様に2学級編成となり、全体として1学級増になるのです。

そこで、問題になるのが「教室数」です。教室が一つ不足するのです。校舎内の様子を思い出していただけるとお分かりいただけると思いますが、現時点で空き教室は一つもありません。かろうじて、旧パソコン室を少人数指導教室として活用しており、そこを教室とすることは可能な状況です。教室が不足することは、早い段階から予想されていたので、町教育委員会と協議を重ねてきました。

その結果、下記のような室内改修を行い対応する事に決定しました。

### 記

- 1 図書室を改修し、普通教室を二つ増設する。
- 2 現在の6年教室とその前のワークスペースを改修し、図書室及び図書スペースとする。
- 3 1と2の改修を行うことにより、トータルとして1教室増を確保する。
- 4 現在少人数指導教室として活用している旧パソコン室を、学び学級の教室に改修する。
- 5 現在学び学級の教室として活用している旧音楽室は、本来の音楽室としての活用に戻す。
- 6 現在音楽室として活用している体育館のミーティングルームは、本来のミーティングルームとしての活用に戻す。
- 7 少人数指導教室は、来年度内に現2・3年教室前のワークスペースを改修し、増設する予定。

これらの改修は、来週から始まる予定です。まずは、子どもたちの授業に影響が少ない、図書室の改修が始まります。6年教室と旧パソコン室の改修は、春休みに入ってから行われます。すでに、図書室は利用できない状況になっており、子どもたちには、とても申し訳ない思いがありますが、4月までは我慢してもらいしかありません。

いろいろとご迷惑、ご心配をおかけいたしますが、子どもたちの数が増えることはとても嬉しいことです。来年度の児童数は200名を超えることになりそうです。ますます、活気にあふれ、笑顔が輝く学校を目指したいと思います。

ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

